

施策番号	1202		
施策名	市民主体の国際交流・国際協力の推進		
概要	姉妹都市交流をはじめとする国際交流・協力活動を推進するとともに、京都市国際交流会館を核として、市民や団体のネットワークを強化し、市民、民間レベルでの国際交流が定着したまちとする。		
担当局・部室	総合企画局・国際化推進室	共管局・部室	
上位政策	12 国際化		
施策に関する主な分野別計画等	京都市国際化推進プラン		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		27年度	28年度	29年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト
1	kokoka国際交流団体ねっと加入団体数(団体)	b	b	94	96	104	92.3%	b	1.00
2	京都市国際交流会館セミナー・イベント参加者数(人)	b	a	57,319	87,749	33,629	260.9%	a	1.00
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		b	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		27年度	28年度	29年度回答					
				そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数
1	京都では、市民、民間レベルでのさまざまな国際交流が盛んである。	b	b	58	227	154	41	9	489
				11.9%	46.4%	31.5%	8.4%	1.8%	
2	-	-	-						
3	-	-	-						
4	-	-	-						
5	-	-	-						
		b	b	市民生活実感調査総合評価					b

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

A	施策の目的が十分に達成されている						
	重み付け	☒ 客観指標	a	☐ 市民の実感	b		
(重み付けの理由) 国際交流活動に参加する団体及び市民の数は、国際交流・協力の進展の程度を直接的に反映したものであるため、客観指標総合評価を重視する。						28年度	A
(原因分析) 客観指標総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。						27年度	B
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		29年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		28年度 決算額	29年度 予算額		
1	姉妹都市交流事業	34,082	36,028	悪い	総合企画局
2	世界歴史都市連盟事務局運営事務	25,339	18,847	良い	総合企画局
3	多彩な国際交流の推進事業	43,591	50,309	悪い	総合企画局
4	京都賞受賞者歓迎事業	4,328	4,328	良い	総合企画局
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- ・kokoka国際交流団体ねっとへの加入については、ホームページでの情報発信や各団体への呼びかけを引き続き行うとともに、国際交流会館内のイベント開催時に募集チラシを配布し、広く加入促進を行う。
- ・京都市の国際交流の中核的施設である国際交流会館で、国際交流活動に携わる市民や民間団体との連携を一層深めるとともに、国際交流イベント・セミナーを実施するに当たって、より多くの市民が参加できるよう工夫する。
- ・姉妹都市交流事業を実施する際は、市民や民間団体が参画できる機会の充実を図る。

施策名	1202	市民主体の国際交流・国際協力の推進				
-----	------	-------------------	--	--	--	--

指標名	kokoka国際交流団体ねっと加入団体数（団体）						
-----	--------------------------	--	--	--	--	--	--

担当課	国際化推進室			連絡先	2 2 2－3 0 7 2		
-----	--------	--	--	-----	---------------	--	--

1 指標の説明

「kokoka国際交流団体ねっと」（京都市国際交流会館(kokoka) が京都地域で活動する国際交流団体を集約し団体情報をホームページで公開）の加入団体数

2 指標の意味

魅力的な国際都市の実現に向けた京都市国際交流会館と国際交流団体との連携状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：（公財）京都市国際交流協会調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	27年度	28年度		数値	根拠	達成度
数値	94	96	2団体増	104	既存未加入団体及び新規設立団体の加入予定数(年5団体増加)	92.3%

	全国順位	中長期目標				備考
	数値	目標年次	達成度	根拠		
数値						

5 評価基準

最新数値が前回数値から
a：5団体以上の増加
b：1～4団体の増加
c：同水準
d：1～4団体の減少
e：5団体以上の減少

6 基準説明

前身のA. I. E. K. から制度を変えて移行する際に一定の団体の加入が完了しているため、今後大幅な増加は見込まれないことから、5団体を増減の幅と想定して基準を設定した。

7 評価結果

27	28	29
b	b	b

1 指標の説明

京都市国際交流会館及び周辺地域において開催する国際交流セミナー・イベントへの参加者数

2 指標の意味

魅力的な国際都市の実現に向けた市民の国際交流活動への参加状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：（公財）京都市国際交流協会調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	27年度	28年度		数値	根拠	達成度
数値	57,319	87,749	30,430人増	33,629	平成22年度現況値（31,573人）と中長期目標から各年度の目標を等差的に設定	260.9%

	全国順位	中長期目標				備考
	数値	目標年次	達成度	根拠		
数値		35,000	32年度	250.7%	京プラン実施計画 第2ステージ	

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上～100%未満
c：60%以上～80%未満
d：40%以上～60%未満
e：40%未満

6 基準説明

目標値を達成できればa評価とし、以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

27	28	29
b	a	a